

市第141号議案 令和5年度横浜市一般会計補正予算(第5号) (関係部分)

歳入歳出補正予算内訳 合計: 2,218,020 千円

増額補正 7事業 2,992,774 千円
減額補正 4事業 ▲ 774,754 千円

【その他】

財源更正 17件
繰越明許費補正 9件

1 物価高騰対策 (6年度予算前倒し) 合計: 638,836 千円

(1) 給食物資購入事業費 638,836 千円

(単位: 千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	市債	その他	一般財源	
①小学校等給食物資購入事業	10,162,517	519,487	-	-	-	519,487	10,682,004
②中学校給食物資購入事業	1,865,993	119,349	-	-	-	119,349	1,985,342

物価高騰の影響による給食物資購入費の増額に伴い、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用して増額補正を行います。
※あわせて、繰越明許費の補正も行います。(「5繰越明許費補正」(1))

2 国補正に連動した増額補正 合計: 1,200 千円

(1) 特別支援学校改修事業費 1,200 千円

(単位: 千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	市債	その他	一般財源	
特別支援学校改修事業費	78,660	1,200	600	-	-	600	79,860

障害により意思表示が難しい児童生徒が更に安心安全な学校生活を送れるよう、特別支援学校に対し、性被害防止対策に係る環境整備(パーテーション等の設置)を実施するため、増額補正を行います。
財源については、「学校における性被害防止対策に係る設備等支援事業費補助金」を活用します。
実施対象: 市立特別支援学校 12校
※あわせて、繰越明許費の補正も行います。(「5繰越明許費補正」(2))

3 事業の執行見込にあわせた整理補正 合計: 2,021,738 千円

(1) 職員人件費 112,370 千円

(単位: 千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	市債	その他	一般財源	
職員人件費	7,947,502	112,370	-	-	-	112,370	8,059,872

教育委員会事務局に從事する職員の人件費について、人事委員会勧告に基づく給与改定及び共済費料率の変更に伴う増額補正を行います。

(2) 教職員人件費等

1,111,833 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	市債	その他	一般財源	
① 教職員人件費	143,260,570	▲331,000	372,000	-	-	▲703,000	142,929,570
② 非常勤講師等人件費	4,442,549	1,442,833	▲45,901	-	-	1,488,734	5,885,382

- ① 人事委員会勧告に基づく給与改定に伴う増分より、産育休者等の代替となる臨時的任用職員の非常勤講師への振替及び共済費料率の変更等による減分が上回ることから減額補正を行います。
- ② 産育休者等の代替となる非常勤講師の配置比率が高くなったことにより、増額補正を行います。

(3) 学校給食費調整基金積立金

151,867 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	市債	その他	一般財源	
学校給食費調整基金積立金 (小学校等)	33,365	151,867	-	-	-	151,867	185,232

令和4年度学校給食物資購入費について、食材購入費歳出が給食費歳入を下回ったため、増額補正による財源余剰額の積み立てを行います。

(4) エレベーター設置事業

634,668 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	市債	その他	一般財源	
エレベーター設置事業	1,403,766	634,668	▲62,692	722,000	-	▲24,640	2,038,434

渡り廊下や段差解消工事などバリアフリー設置の追加工事と建設資材の高騰などに伴う、増額補正を行います。あわせて、事業実施内容に基づく、国費の認証額及び起債充当額の変更に伴う財源更正を行います。 ※また、繰越明許費の補正も行います。(「5繰越明許費補正」(9))

(5) 学校施設整備基金積立金

11,000 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	市債	その他	一般財源	
学校施設整備基金積立金	127,420	11,000	-	-	11,000	-	138,420

ふるさと納税の寄附用ポータルサイトの拡充等により、寄附金額が増となることを見込まれます。これに伴い、基金積立額も増額となるため、増額補正を行います。

4 その他事業費の減額補正等

合計: ▲443,754 千円

(1) 教職員給与等管理事務費

▲40,000 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	市債	その他	一般財源	
教職員給与等管理事務費	1,175,056	▲40,000	-	-	-	▲40,000	1,135,056

システム改修に係る業務委託費の減額に伴い、減額補正を行います。

(2) 文化財保全整備事業

▲58,000 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	市債	その他	一般財源	
文化財保全整備事業	146,631	▲58,000	-	▲108,000	-	50,000	88,631

市指定名勝「旧川合玉堂別邸庭園」崖法面整備工事について、関係機関との協議の結果、当初予定していた工期等の変更に伴い事業費が減額となったため、減額補正を行います。あわせて、事業実施内容に基づく、起債充当額の変更に伴う財源更正を行います。

(3) 学校施設解体事業

▲ 345,754 千円

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算
			国費	市債	その他	一般財源	
学校施設解体費	468,118	▲345,754	-	▲297,000	▲46,636	▲2,118	122,364

旧左近山小高小学校解体工事において、令和5年度に建物基礎解体と杭の引抜きを行う予定でしたが、存置杭の場所を記録するなど、後利用に影響を及ぼすことがないようにすることで杭の引抜きが不要となったため、工事費が減額となったことに伴い、減額補正を行います。

(4) 財源更正

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				2月補正後 現計予算	説明
			国費	市債	その他	一般財源		
1 学校司書配置事業	987,133	-	▲314,891	-	-	314,891	987,133	事業実施内容に基づく、 国費の認証額にあわせ た財源更正
2 スクールカウンセラー活用事業	637,843	-	▲103,760	-	-	103,760	637,843	
3 小学校教育用コンピュータ整備事業	1,517,035	-	▲239,375	-	-	239,375	1,517,035	
4 外壁・窓サッシ改修事業	3,944,998	-	▲525,831	-	-	525,831	3,944,998	
5 校地整備事業	895,416	-	-	163,000	-	▲163,000	895,416	事業実施内容に基づく、 起債充当額の変更に 伴う財源更正
6 特色ある高校教育のための改修事業	20,000	-	-	20,000	-	▲20,000	20,000	
7 通級指導教室改修事業費	29,900	-	-	8,000	-	▲8,000	29,900	
8 市立学校ブロック塀対策事業	154,456	-	-	▲22,000	-	22,000	154,456	
9 小中学校整備事業(新增改築)	16,106,118	-	-	▲80,000	-	80,000	16,106,118	
10 小中学校整備事業(統合)	158,623	-	-	▲18,000	-	18,000	158,623	
11 個別支援学級改修事業費	41,900	-	-	▲15,000	-	15,000	41,900	
12 特別支援学校改修事業費	78,660	-	-	▲2,000	-	2,000	78,660	
13 体育館改修事業	1,214,000	-	▲76,658	261,000	-	▲184,342	1,214,000	事業実施内容に基づく、 国費の認証額及び起債 充当額の変更に伴う財 源更正
14 市立学校空調設備整備事業	986,595	-	▲27,049	175,000	-	▲147,951	986,595	
15 体育館空調設備設置事業	864,775	-	▲187,666	152,000	-	35,666	864,775	
合計	27,637,452	-	▲1,475,230	71,000	-	1,404,230	27,637,452	

5 繰越明許費補正

合計: 2,691,000 千円

(1) 給食物資購入事業費

640,000 千円

「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」について、来年度への繰越ができることが国から提示されたため、来年度想定される物価高騰相当額を繰越し、物価高騰に備えます。

ア 小学校等給食物資購入事業 520,000 千円

イ 中学校給食物資購入事業 120,000 千円

(2) 特別支援学校改修事業費

2,000 千円

障害により意思表示が難しい児童生徒が更に安心安全な学校生活を送れるよう、特別支援学校に対し、パーテーション等を設置するにあたり、資材調達が見込まれることが見込まれるため、事業費を繰越します。

(3) 校地整備事業 **162,000 千円**

ア 立野小学校

がけ対策工事において、関係機関との協議の結果、がけ対策工事の施工範囲を変更することとなり、年度内の完成が見込めなくなったことから、工事費を繰越します。

イ 小田中学校、伊勢山小学校

校庭散水設備工事において、電線ケーブルの需要が増加し入手困難となったことを受け、工事費を繰越します。

(4) 小中学校整備事業(新增改築) **698,000 千円**

ア 菅田の丘小学校

建替工事のうち設備工事において、建築資材の納期遅延等による建築工事の工期延期に付随し、年度内の完成が見込めなくなったことから、工事費を繰越します。

イ 東野中学校

武道場増築その他工事において、天候不順による杭工事の遅延と、山留工事の湧水対策や、硬い地山の掘削作業に時間を要し、土工事にも遅延が発生したことにより、出来高が上がらないため、工事費を翌年度に繰越します。

ウ 矢向小学校、榎が丘小学校、上菅田笹の丘小学校

矢向小学校及び榎が丘小学校の建替工事、上菅田笹の丘小学校の校庭散水設備工事において、電線ケーブルの需要が増加し入手困難となったことを受け、工事費を繰越します。

(5) 小中学校整備事業(統合) **9,000 千円**

いずみ野小学校及び阿久和小学校の統合による改修工事において、電線ケーブルの需要が増加し入手困難となったことを受け、工事費を繰越します。

(6) 体育館改修事業 **388,000 千円**

永田中学校及び上飯田中学校の体育館改修工事において、電線ケーブルの需要が増加し入手困難となったことを受け、工事費を繰越します。

(7) 学校営繕費(建築) **25,000 千円**

駒岡小学校職員室拡充工事において、電線ケーブルの需要が増加し入手困難となったことを受け、工事費を繰越します。

(8) 体育館空調設備設置事業 **193,000 千円**

電線ケーブルの需要が増加し入手困難となったことを受け、全23校の工事対象校中9校で実施している工事において、工事費を繰越します。

(9) エレベーター設置事業 **574,000 千円**

電線ケーブルの需要が増加し入手困難となったことや、想定外の埋設物等の発現による撤去工事や杭工事の追加、入札不調などの影響により、年度内の完成が見込めなくなったことから、全13校中7校の工事において工事費を繰越します。